



輝く海と太陽に集え！ 創る技術と産業の輪！ 未来へ発信！
平成19年11月23日(金)・24日(土) 沖縄コンベンションセン



第17回 全国産業教育フェア沖縄大会 さんフェア沖縄2007

募 集 要 項

- 1 作品展示
- 2 展示即売
- 3 意見・体験発表
- 4 作品・研究発表
- 5 フラワーアレンジメントコンテスト
- 6 エコファッション～地球に優しい服～
デザイン画コンテスト
- 7 全国高等学校ロボット競技大会

第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）
さんフェア 沖縄2007
展示作品募集要項

1 概要

専門高校等で学ぶ高校生が、実習・課題研究等において製作した作品を展示する。

2 作品数

沖縄県を除く全国からの展示作品数は、原則として次の表のとおりとする。

学 科	農 業	工 業	商 業	水 産	家 庭	看 護	情 報	福 祉	総 合	合 計
作品数	18	18	18	8	18	8	3	3	3	97

(2) 展示作品出展校については原則として、各学科の全国高等学校長協会に依頼し選定する。

(3) 予定数以外の出展については、事務局と相談の上で決定する。

3 日 程

(1) 期日

平成19年11月23日(金)～24日(土)

(2) 時間

11月23日(金) 10:00～16:00

11月24日(土) 10:00～15:30

4 会 場

沖縄コンベンションセンター 展示棟

〒901-2224 沖縄県宜野湾市眞志喜4-3-1 TEL 098-898-3000 FAX 098-898-2202

<http://www.oki-conven.jp/>

5 内容等

(1) 展示作品は原則として、次の範囲で展示できるものとする。この範囲を越える作品は、事前に当該学科の受付担当校と相談すること。

奥行	幅	高さ	使用電源
1.5m以内	2.5m以内	2.0m以内	単相交流60Hz, 100v(200v不可), 5 A 以下

(2) 展示についての注意事項

ア 火気の使用は禁止する。

イ 展示の際、次に該当するものは事前に当該学科の受付担当校と相談すること。

水を使用するもの。

大きな音や強い光を出すものや臭い・ガス・煙を発生するもの。

倒れる危険性のあるもの。

床を傷つけやすいものや重量の重いもの。

スポット照明等、特別な照明を必要とするもの。

演示するために、ある程度の面積を必要とするもの。

その他、特別な配慮が必要と考えられるもの。

(3) 展示作品の破損、盗難等については補償しない。

6 展示作品の据え付け等

- (1) 展示作品の据え付け場所は、作品展示会場担当校で決定する。
- (2) 作品の展示準備は、11月22日(木)の9:00から17:00に行う。その際、受付で展示場所、方法等について指示を受けること。
- (3) 展示作品の据え付けは出展者が行う。出展者による据え付けが困難な場合は、事前に当該学科の受付担当校に相談すること。
- (4) 作品についての説明は、出展者が行うこと。また、説明にOA機器等を用いる場合は、事前に当該学科の受付担当校と相談すること。
- (5) その他、詳細については、事前に当該学科の受付担当校と打ち合わせを行なうこと。

7 展示作品の搬入及び搬出

- (1) 展示作品の搬入詳細については、申込み受付後、当該学科の受付担当校から連絡する。
- (2) 搬入する展示作品は、原則として梱包のまま保管できるものとする。保管に特別の配慮が必要なものは、当該学科の受付担当校と相談し、その旨を表記した掲示物を梱包に貼付すること。
- (3) 11月24日(土)展示終了後の作品の梱包、搬出は出展者が行う。出展者による梱包、搬出が困難な場合は、事前に当該学科の受付担当校と相談すること。

8 交通費、宿泊費及び作品輸送費

- (1) 作品の展示(説明を含む)に係わる生徒及び引率者の交通費、宿泊費等については、事務局では負担しない。なお、宿泊希望者については、事務局が宿泊先を斡旋する。
- (2) 宿泊は、別途送付する宿泊要項による。
- (3) 作品輸送費(梱包代金等を含む)は、事務局では負担しない。
- (4) 展示・演示用消耗品等の費用は、出展者が負担すること。

9 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、7月20日(金)までに所定の申込書(様式1-1, 様式1-2)に必要事項を記入の上、当該学科の受付担当校へ申し込むこと。

(2) 各学科の受付担当校

学科	学校名	所在地	校長 担当者
農業	沖縄県立中部農林高等学校	〒904-2213 沖縄県うるま市字田場1570 TEL 098-973-3578 FAX 098-973-3357 E-mail nogyo@sanf.open.ed.jp	校長 大城 正也 担当者 大宮 城宏
工業	沖縄県立沖縄工業高等学校	〒902-0062 沖縄県那覇市松川3-20-1 TEL 098-832-3831 FAX 098-855-5029 E-mail kogyo@sanf.open.ed.jp	校長 瑞慶山 正久 担当者 仲座 禎久
商業	沖縄県立那覇商業高等学校	〒900-0032 沖縄県那覇市松山1-16-1 TEL 098-866-6555 FAX 098-868-3657 E-mail syogyo@sanf.open.ed.jp	校長 内原 恒善 担当者 友利 明長
水産	沖縄県立沖縄水産高等学校	〒901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目1-1 TEL 098-994-3483 FAX 098-992-5920 E-mail suisan@sanf.open.ed.jp	校長 新崎 直昌 担当者 親泊 次子
家庭	沖縄県立沖縄工業高等学校	〒902-0062 沖縄県那覇市松川3-20-1 TEL 098-832-3831 FAX 098-855-5029 E-mail katei@sanf.open.ed.jp	校長 瑞慶山 正要 担当者 上原 要
情報	沖縄県立美来工科高等学校	〒904-0001 沖縄県沖縄市越來3-17-1 TEL 098-937-5451 FAX 098-937-0346 E-mail joho@sanf.open.ed.jp	校長 知念 正和 担当者 知念 賢司
福祉 看護	沖縄県立陽明高等学校	〒901-2113 沖縄県浦添市字大平488 TEL 098-879-3062 FAX 098-879-9520 E-mail fukushi@sanf.open.ed.jp	校長 喜屋武 一三六 担当者 比嘉 加代
総合	沖縄県立陽明高等学校	〒901-2113 沖縄県浦添市字大平488 TEL 098-879-3062 FAX 098-879-9520 E-mail sogo@sanf.open.ed.jp	校長 喜屋武 一三六 担当者 玉那覇 哲

10 作品展示会場担当校

〒901-0402

沖縄県島尻郡八重瀬町字富盛 1 3 3 8

沖縄県立南部工業高等学校

TEL 098-998-2313 FAX 098-998-4761

11 実行委員会事務局

〒900-8571

沖縄県那覇市泉崎 1 - 2 - 2

沖縄県教育庁 県立学校教育課内

第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）実行委員会事務局

TEL 098-866-2729 FAX 098-866-2733

<http://www.sanfairokinawa-as.open.ed.jp/main/>

整理番号	
------	--

第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）
さんフェア沖縄2007

作品展示参加申込書

地区名	北海道 東北 関東 中部(東海 北信越) 近畿 中国 四国 九州 (で囲む)	都道府県名	
展示学科区分	農業 工業 商業 水産 家庭 看護 情報 福祉 総合 (で囲む)		
ふりがな 学校名	立		
学科名	科		
ふりがな 作品・実演名			
作品寸法	縦()cm×横()cm×高さ()cm, 重量()kg		
説明用パネル	縦()cm×横()cm ()枚		
作品展示台	必要 不要 ----- 必要, 不要を で囲む。必要の場合, 台の大きさは1800W×450D×700Hで 1台までとする。		
搬入方法	指定日時		
展示者	出展者 当該学科の受付担当校委託 (で囲む)		
使用電力	不要 必要(100V 60Hz A), コネクタ数()個		
コンプレッサ	不要 必要 (で囲む)		
その他	当該学科受付担当校への連絡事項(コネクタ2口以上使用する場合は概略を記載する。)		
担当者 (引率者)	ふりがな 所属 立		
	ふりがな 氏名		
	所在地 〒		
	TEL FAX E mail		
設 営 等	生徒氏名(搬入, 据付け, 説明等)		引率者氏名
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			

整理番号の欄は, 何も記入しないこと。

整理番号	
------	--

第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）
さんフェア沖縄2007

作品概要と展示寸法

都道府県名		学校名	
作品名称			
作品概要			
作品図面 （寸法はcm単位 で記入すること。）	（平面図）	（補足事項）	
	（正面図）	（右側面図）	
展示・演示の仕方			

整理番号の欄は、何も記入しないこと。

できれば展示作品の写真又は詳細図等を添付してください。

第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）

さんフェア 沖縄2007

全国特産品即売募集要項

1 概要

全国の農業・商業・水産に関する専門高校等で学ぶ高校生が実習等において製作した作品、製品、生産物、実習取扱商品等を展示即売する。

2 日程

(1) 期 日

平成19年11月23日（金）から24日（土）

(2) 時 間

11月23日（金） 10:00～16:00

11月24日（土） 10:00～15:30

3 会 場

宜野湾市立体育館 中央広場

〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜4-2-1

<http://www.city.ginowan.okinawa.jp/>

4 出品条件

- (1) 即売品の製作費・輸送費は出品校負担となります。
- (2) 特殊な保存（冷凍・冷蔵等）を必要とする即売品は、事前に受付担当校と協議します。
- (3) 実演しながら即売（調理実習を兼ねた即売など）を行なうことはできません。

5 特産品即売の販売及び会計処理等

- (1) 販売は委託販売とし、店舗設営販売上の工夫は、受付担当校の生徒が行います。
- (2) 即売品の希望価格は、1品につき2,000円以内（10円未満は切り捨て）、総額は1校で30,000円以内と設定します。（展示即売品申込書（様式2-1）に販売時の希望価格を記入。）
- (3) 完売を目指すために、最終日は希望価格を調整する場合があります。
- (4) 売れ残りは原則として開催県に寄付するものとして取扱います。
- (5) 売上金の9割は、事務局から各出品校の指定口座に振り込みます。
（1割は、事務処理経費とさせていただきます。）
- (6) 即売品目、出品校のパネルは、受付担当校で表示します。
- (7) 取扱商品が重複した場合は、品目の調整をさせていただく場合があります。
- (8) 取扱商品は常温保存が可能で、期間中を含めて賞味期限内でお願いします。

6 特産品即売の送付等

- (1) 特産品即売の送付詳細については、申込み受付後、受付担当校より連絡する。
- (2) 特産品即売の受付日時は平成 19 年 11 月 21 日(水)の午後に届くようにして下さい。送付に当たっては、特産品即売の特質、輸送日数等を考慮し、受付期限を厳守して下さい。やむを得ない事情で送付が受付期間を前後する場合は、必ず事前に受付担当校と協議して下さい。
- (3) 送付の際には、申込み受付後送付する「輸送伝票」と「内容明細票」に必要事項を記入の上、梱包に貼付して下さい。またそれらの写しを、指定された日までに受付担当校宛に送付して下さい。
- (4) 送付する特産品即売の輸送に特別な配慮が必要なものは、「特産品即売申込書」と「内容明細票」の備考欄に明記するとともに受付担当校と協議して下さい。
- (5) 特産品即売が輸送・保管・搬入・搬出中に損傷した場合は、その取扱について出品校と協議します。

7 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は本要項に基づき、7月20日(金)までに所定の申込書(様式2-1、様式2-2)に必要事項を記入の上、受付担当校までに申込んで下さい。

8 受付担当校

学校名	所在地	校長 担当者
沖縄県立 具志川商業高等学校	〒904-2215 沖縄県うるま市みどり町6-10-1 TEL 098-972-3287 FAX 098-972-7579	校長 仲里康雄 担当者 ^{しよきた} 諸喜田わかこ E-mail tokusan@sanf.open.ed.jp

9 実行委員会事務局

〒900-8571

沖縄県那覇市泉崎1-2-2

沖縄県教育庁 県立学校教育課内

第17回全国産業教育フェア(沖縄大会)実行委員会事務局

TEL 098-866-2729 FAX 098-866-2733

<http://www.sanfairokinawa-as.open.ed.jp/main/>

整理番号

第 17 回全国産業教育フェア（沖縄大会）

さんフェア沖縄 2007

特産品即売申込書

地 区 名	北海道 東北 関東 中部（東海 北信越） 近畿 中国 四国 九州（ で囲む）		都道府県名			
学 科 区 分	農業 ・ 商業 ・ 水産 ・ その他（ ） で囲む					
学 校 名	立					
所 在 地	〒	TEL	FAX			
担 当 者	E-mail					
	特産品即売名	数量	単 位 (箱・袋・缶等)	単 価	金 額 (数量 × 単価)	備 考 (要冷蔵等)
1						
2						
3						
4						
5						
	合 計					
振 込 先 口 座	金融機関(支店)					
	預 金 種 目					
	口 座 番 号					
	フリガナ 口 座 名 義					
その他（受付担当校への連絡事項）						

- 1, 整理番号の欄には、何も記入しないこと。
- 2, お客様への試食用がありましたらよろしくお願いします。
- 3, 産業教育フェアの趣旨に即して、多くのお客様に商品が提供できるように原価、特価でのご提供をよろしくお願いします。

第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）
さんフェア 沖縄2007
特産品即売説明書

学校名	立	学科名	科
-----	---	-----	---

品名	
----	--

売 上 伝 票（控）

学校名	立		
品名		整理番号	
価格	1 () につき		円

整理番号の欄は、何も記入しないこと。

説明書の原稿については、POP（購買時点）広告等に利用するので、丁寧に記入すること。

下段の価格欄の（ ）内は、即売品の単位（箱・個・缶・瓶・本等）を記入すること。

2品以上の場合は、用紙をコピーし、1品につき1枚とする。

第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）

さんフェア沖縄2007

意見・体験発表募集要項

1 概要

専門高校等で学ぶ高校生が、日頃の学習で学んだことについて、体験や意見を発表するとともにその発表に基づき意見交換を行う。

2 発表数 10～12発表

- (1) 全国の農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉、総合に関する学科から各1発表を行う。
- (2) 沖縄県は、1～3発表を行う。

3 日程

- (1) 期日
平成19年11月23日（金）
- (2) 時間
14:00～16:30

4 会場

沖縄コンベンションセンター 劇場棟

〒901-2224 沖縄県宜野湾市眞志喜4-3-1 TEL 098-898-3000 FAX 098-898-2202

<http://www.oki-conven.jp/>

5 内容等

- (1) 発表時間は、1発表につき7分以内とする。
- (2) 産業教育に関わりの深いことについて発表すること。
- (3) 発表用の機械・器具を使用してもよい。なお、事務局では発表会場にOHP（1台）、実物投影機（1台）、液晶ビデオプロジェクター（2台）、VHSデッキ（1台）等を用意する。（様式3-2を参照。）これら以外の機械・器具及び接続ケーブルについては、発表者が用意すること。
- (4) 発表終了後、発表者全員による意見交換会を行う。
- (5) 発表終了後、審査委員会で表彰者を決定して表彰する。

6 リハーサル及び打合せ等

- (1) リハーサルは、11月22日（木）に行うことができる。
なお、発表当日のリハーサルはできない。

(2) リハーサル希望の有無については、様式3-2に記入すること。

(3) 打合せ等の日程は、後日、受付担当校から担当者(引率者)に連絡する。

7 交通費及び宿泊費

(1) 発表する生徒及び引率者の交通費、宿泊費等については、事務局では負担しない。なお、宿泊希望者については、事務局が宿泊先を斡旋する。

(2) 宿泊は、別途送付する宿泊要項による。

8 表彰

最優秀賞，優秀賞，奨励賞

9 申込方法

(1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、各学科の全国高等学校長協会が選んだ発表者を本募集要項に基づき、7月20日(金)までに所定の申込書(様式3-1, 様式3-2)に必要事項を記入の上、受付担当校へ電子メールにより申し込むこと。

その際、発表者及び作品等の写真データ各1枚と、発表者紹介用のプロフィールを200から300字程度にまとめた文書を電子データとして添付すること。

また、発表内容、作品の概要を説明した図、写真等のデータがあれば添付し、都道府県名、学校名、発表者名等をデータの名称に用いること。

(2) 担当者は、発表原稿を8月24日(金)までに受付担当校へ送付すること。

(3) 受付担当校

学校名	所在地	校長 担当者
沖縄県立 名護商工高等学校	〒905-0019 沖縄県名護市大北4-1-23 TEL 0980-52-3389 FAX 0980-54-1489	校長 宮城 伸 泰 担当者 大 城 克 磨 E-mail iken@sanf.open.ed.jp

10 実行委員会事務局

〒900-8571

沖縄県那覇市泉崎1-2-2

沖縄県教育庁 県立学校教育課内

第17回全国産業教育フェア(沖縄大会)実行委員会事務局

TEL 098-866-2729 FAX 098-866-2733

<http://www.sanfairokinawa-as.open.ed.jp/main/>

整理番号	
------	--

第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）
さんフェア沖縄2007
意見・体験発表参加申込書

地区名	北海道 東北 関東 中部（東海 北信越） 近畿 中国 四国 九州（で囲む）	都道府県名	
学科区分	農業 工業 商業 水産 家庭 看護 情報 福祉 総合（で囲む）		
ふりがな 学校名	立	写真貼付欄 縦4cm×横3cm	
学科・学年	科 年		
ふりがな 発表者	（男・女）		
ふりがな 発表題目			
発表要旨	（大会冊子に掲載のため、100字程度にまとめること。）		
担当者 （引率者）	ふりがな 所 属 立		
	ふりがな 氏 名		
	所在地 〒		
	TEL	FAX	
	E-mail		

整理番号の欄は、何も記入しないこと。

整理番号	
------	--

**第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）
さんフェア沖縄2007
視聴覚機器**

地区名	北海道 東北 関東 中部(東海 北信越) 近畿 中国 四国 九州 (で囲む)	都道府県名			
学科区分	農業 工業 商業 水産 家庭 看護 情報 福祉 総合 (で囲む)				
ふりがな 学校名	立				
学科名	科				
ふりがな 担当者					
受付担当校に設置 を依頼する機材		機材名	(設置数)	必要数	備考
	1	ワイヤレスマイク	(未定)	本	
	2	ピンマイク	(未定)	本	
	3	テープデッキ	(1)	台	
	4	C D デッキ	(1)	台	
	5	OHPオーバーヘッドプロジェクター		台	
	6	液晶ビデオプロジェクター	(2)	台	
	7	実物投影機		台	
	8	VHSデッキ	(1)	台	
	9	演台(レクチャーテーブル)	(1)	台	
発表校が持参する 機材	1	ノートパソコン Win・Mac		台	
	2	デスクトップパソコン Win・Mac		台	
	3				
	4				
	5				
リハーサル	リハーサルの希望 (で囲む)		希望する ・ 希望しない		
作品寸法及び搬入方法 (必要事項を記入)	縦()cm × 横()cm × 高さ()cm		重量()kg		
	事前に送付・当日持参 (で囲む)		作品の電源	100v 60Hz A	
<その他確認事項等>					

整理番号の欄は、何も記入しないこと。

第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）
さんフェア 沖縄2007
作品・研究発表募集要項

1 概要

専門高校等で学ぶ高校生が、学習や実験等において製作したもの、または研究の成果について、その目的、過程及び感想等をまとめて発表する。

2 発表数

10～12発表

- (1) 全国の農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉、総合に関する学科から各1発表を行う。
- (2) 沖縄県は1～3発表

3 日程

- (1) 期 日
平成19年11月24日(土)
- (2) 時 間
9:30～12:30

4 会場

沖縄コンベンションセンター 劇場棟

〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1 TEL 098-898-3000 FAX 098-898-2202
<http://www.oki-conven.jp/>

5 内容等

- (1) 発表時間は、1発表につき15分以内とする。(準備時間及び整理時間を含む。)
- (2) 発表用の機械・器具を使用してもよい。なお、事務局では、発表会場にOHP、実物投影機、液晶ビデオプロジェクター、VHSデッキ等を用意する(様式4-2を参照)。それ以外の機械・器具及び接続ケーブル等については、発表者が用意すること。
- (3) 発表作品の説明パネル
発表者は、発表作品に関する説明用パネルを、B1サイズ(728mm×1030mm)により作成する。
(作成費用は、発表者負担とする。)
説明パネルは会場内に展示する。その展示場所は、受付担当校で指定する。
説明パネルについては、11月14日(水)までに受付担当校に送付する。(必着)

6 作品の受付

- (1) 作品受付
あらかじめ送付しておく作品等がある場合は、11月5日(月)から11月9日(金)の間に受付担当校へ送付する。
- (2) その他
上記以外は、当日持参する。

7 リハーサル及び打合せ等

- (1) リハーサルは、11月23日(金)午後5時以降に行うことができる。
なお、発表当日はリハーサルをすることはできない。
- (2) リハーサルの有無については、様式4-2に記入する。
- (3) 打合せ等の日程は、後日、受付担当校から発表校(担当者)に連絡する。

8 発表会場でのセッティング、撤収及び梱包等

発表会場でのセッティング及び発表終了後の撤収、梱包等については、発表校が行う。

9 交通費、宿泊費及び作品輸送費

- (1) 発表する生徒及び引率者の交通費、宿泊費等については、事務局では負担しない。なお、宿泊希望者については、事務局が宿泊先を斡旋する。
- (2) 宿泊は、別途送付する宿泊要項による。
- (3) 作品輸送費(梱包代金等を含む)は、事務局では負担しない。

10 表彰

発表者には奨励賞を授与する。

11 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、各学科の全国高等学校長協会が選んだ発表者を本募集要項に基づき、7月20日(金)までに所定の申込書(様式4-1, 様式4-2)に必要事項を記入の上、受付担当校へ電子メールにより申し込むこと。
その際、発表者(グループを含む)及び作品等の写真データ各1枚と、発表者紹介用プロフィールを200から300字程度にまとめた文書を電子データとして添付すること。
また、発表内容、作品の概要を説明した図、写真等のデータがあれば添付し、都道府県名、学校名、発表者名等をデータの名称に用いること。
- (2) 発表校の担当者は、発表原稿を10月19日(金)までに受付担当校へ送付すること。
- (3) 受付担当校

学校名	所在地	校長 担当者
沖縄県立 名護商工高等学校	〒905-0019 沖縄県名護市大北4-1-23 TEL 0980-52-3389 FAX 0980-54-1489	校長 宮城 伸 泰 担当者 島 袋 善 之 E-mail kenkyu@sanf.open.ed.jp

12 実行委員会事務局

〒900-8571
沖縄県那覇市泉崎1-2-2
沖縄県教育庁 県立学校教育課内
第17回全国産業教育フェア(沖縄大会)実行委員会事務局
TEL 098-866-2729 FAX 098-866-2733
<http://www.sanfairokinawa-as.open.ed.jp/main/>

整理番号	
------	--

第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）
さんフェア沖縄2007
作品・研究発表参加申込書

地 区 名	北海道 東北 関東 中部(東海 北信越) 近畿 中国 四国 九州 (で囲む)	都道府県名		
学 科 区 分	農業 工業 商業 水産 家庭 看護 情報 福祉 総合 (で囲む)			
ふりがな 学 校 名	立			
学 科 名	科			
ふりがな 発 表 者	氏 名	学年	男・女	1は生徒代表者 (計 名)
	1			6
	2			7
	3			8
	4			9
	5			10
ふりがな 発 表 題 目				
発 表 要 旨	(大会冊子に掲載のため、100字程度にまとめること。)			
担 当 者 (引率者)	ふりがな 所 属 立			
	ふりがな 氏 名			
	所在地 〒			
	TEL	FAX		
	E-mail			

整理番号の欄は、何も記入しないこと。

整理番号	
------	--

第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）
さんフェア沖縄2007
視聴覚機器

地区名	北海道 東北 関東 中部(東海 北信越) 近畿 中国 四国 九州 (で囲む)	都道府県名			
学科区分	農業 工業 商業 水産 家庭 看護 情報 福祉 総合 (で囲む)				
ふりがな 学校名	立				
学科名	科				
ふりがな 担当者					
受付担当校に設置 を依頼する機材		(設置数)	必要数	備考	
	1	ワイヤレスマイク	(未定)	本	
	2	ピンマイク	(未定)	本	
	3	テープデッキ	(1)	台	
	4	CDデッキ	(1)	台	
	5	OHPオーバーヘッドプロジェクター		台	
	6	液晶ビデオプロジェクター	(2)	台	
	7	実物投影機		台	
	8	VHSデッキ	(1)	台	
発表校が持参する 機材	1	ノートパソコン Win・Mac		台	
	2	デスクトップパソコン Win・Mac		台	
	3				
	4				
	5				
リハーサル	リハーサルの希望 (で囲む)		希望する ・ 希望しない		
作品寸法及び搬入方法 (必要事項を記入)	縦()cm × 横()cm × 高さ()cm		重量()kg		
	事前に送付・当日持参 (で囲む)		作品の電源	100v 60Hz A	
<その他要望及び確認事項>					

整理番号の欄は、何も記入しないこと。

第 17 回全国産業教育フェア(沖縄大会)

さんフェア沖縄 2007

第 6 回フラワーアレンジメントコンテスト募集要項

1 概要

専門高校に学ぶ生徒が、フラワーデザインに関する技術と感性を育み、21世紀を担うスペシャリストとしての創造性・芸術性を高めることを目的としたコンテストである。

2 出場者

全国の専門高校等に学ぶ生徒で、各都道府県 2 名以内とする。
ただし、開催地である沖縄県については 4 名とする。

3 日程

(1) 期 日

平成 19 年 11 月 23 日(金)

(2) 時 間

9:00 ~ 16:00

4 会場

沖縄県立宜野湾高等学校(体育館)

〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜 2-25-1 TEL 098-897-1020 FAX 098-897-4031

5 内容等

第 6 回フラワーアレンジメントコンテスト実施規則による。(別紙)

6 交通費及び宿泊費

(1) 選手及び引率者の交通費、宿泊費等については、事務局では負担しない。
なお、宿泊希望者については、事務局が宿泊先を斡旋する。

(2) 宿泊は、別途送付する宿泊要項による。

7 申込方法

(1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は本募集要項に基づき、出場選手を、平成 19 年 8 月 24 日(金)までに所定の申込書(様式 5-1)に必要事項を記入の上、受付担当校へ申し込む。

(2) 受付担当校

学 校 名	所 在 地	校 長 担 当 者
沖縄県立 南部農林高等学校	〒901-0203 沖縄県豊見城市字長堂 182 番地 TEL 098-850-6006 FAX 098-850-1937	校 長 石 垣 皓 次 担 当 者 宮 里 政 彦 E-mail flower@sanf.open.ed.jp

整理番号	
------	--

第 17 回全国産業教育フェア(沖縄大会)

さんフェア沖縄2007

第 6 回フラワーアレンジメントコンテスト参加申込書

地 区 名	北海道 東北 関東 中部(東海 北信越) 近畿 中国 四国 九州 (で囲む)	都道府県名	
ふりがな 学校名	立 高等学校		
所 在 地	〒 TEL FAX E-mail		
学科・学年	科		年
ふりがな 生徒氏名		性別(男・女)	
ふりがな 引率者指名			

平成 19 年 8 月 24 日(金)までに受付担当校へ申し込むこと。
1 名で 1 枚の申込書を作成すること。
整理番号の欄は、何も記入しないこと。

第 17 回全国産業教育フェア沖縄大会

さんフェア沖縄2007

第 6 回フラワーアレンジメントコンテスト実施規則

1 製作規定

- (1) 指定した花器・花材のみを利用し、自分が考えたテーマ(作品名)や思いを作品として制作する。
時間内に、制作した作品についてのテーマ(作品名)や思いを指定用紙に書く。
- (2) フリースタイルとする。作品の大きさ等は自由とする。
- (3) 花材は全て使用することはありません。(審査には含まない)

2 使用花材・花器及び道具

- (1) 花器は事務局で用意する。(当日発表。オアシスが入るような花器を予定。1 オアシスを配布する。
また、花器への装飾、花台は不可とする。)
- (2) 花材は事務局で用意する。(当日発表)
- (3) 以下のものは各自で用意する。(これ以外のものは会場に持ち込んではいけません)
ハサミ、枝切りバサミ、ナイフ、オアシスカッター、ワイヤー、フローラルテープ、雑巾、
ピクニックシート、筆記用具

3 競技時間

- (1) 制作時間は、50 分以内とし、50 分で打ち切る。
- (2) 時間経過は、40 分、45 分のみ口頭で知らせる。

4 競技場の注意事項

- (1) オアシスのセットは時間内とする。
- (2) 片付けは時間外でも良い。
- (3) ワイヤーの使用は補強(セキユアリング)の為のみとし、装飾で使用してはならない。
- (4) 花材の交換は、原則として行わない。(但し、花材が破損等の場合は交換可能)
- (5) 非常事態が生じたときは、その場で挙手をし、係員の指示に従うこと。
- (6) 競技終了までその場を離れないこと。
- (7) 展示会場への移動は、作成者が行うこと。審査は競技会場で行う。
- (8) 次の場合は失格とする。
他人の作品に何らかの害を加えた場合。
用意された花器・花材以外のものを使用した場合。
競技終了後、作品に触れた場合。

5 審査方法

学校関係者以外で、フラワーデザインに関する専門的な知識・技術を持つ有識者 4 名により、作品内容・作品製作中の技術・態度について総合的に審査する。

6 表彰

金賞 1 点、銀賞 1 点、銅賞 2 点、特別賞 5 点(一般の方の投票による選考も含む)とする。
いずれも賞状・副賞を授与する。

第 17 回全国産業教育フェア(沖縄大会)
さんフェア 沖縄 2007
エコファッション～地球に優しい服～デザイン画コンテスト作品募集要項

1 趣 旨

全国の専門高校で家庭科を学ぶ高校生が、生活意識やライフスタイルを見直す視点で、現代の消費生活及び資源や環境の課題をふまえ、環境負荷の少ない衣服のデザインを考える。

2 日 時

(1) 期 日

平成19年11月23日(金)～24日(土)

(2) 時 間

表彰 11月23日(金) 12:30～13:00

展示 11月23日(金) 10:00～16:00

11月24日(土) 10:00～15:30

3 会 場

沖縄コンベンションセンター 劇場棟

〒901 2224 沖縄県宜野湾市眞志喜 4 - 3 - 1 TEL : 098-898-3000 FAX : 098-898-2202

<http://www.oki-conven.jp/>

4 対 象

全国の専門高校で家庭科を学ぶ高校生

5 内容等

(1) テーマ

エコファッション ～地球に優しい服～

(2) 基本コンセプト

デザイン性や機能性のみならず、地球環境に配慮しグローバルな視点でデザインした服の提案。

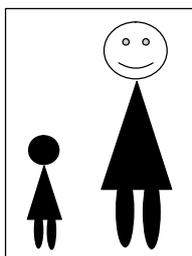
(3) 実施方法

デザイン画及び作品のポートフォリオによる自己表現(作品製作はありません)

展示作品は原則として、次の範囲で展示できるものとする。

ア. デザイン画は B4 サイズのケント紙もしくは画用紙(縦置き)とする。正面スタイルを用紙の中心に大きく、バックスタイルを左下に描き、彩色すること。

デザイン画

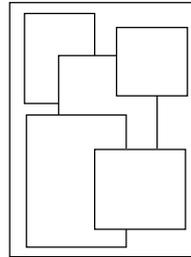


イ．ポートフォリオは B4 サイズのケント紙もしくは画用紙（縦置き）とする。

ポートフォリオの形式については、下記を参照すること。

ポートフォリオとは、自己の作品をアピールする審査員へのプレゼンテーションである。用紙は B4 サイズのケント紙もしくは画用紙を使用したフリースペースに、下記の内容を盛り込んで分かりやすく表示すること。（文章及び図示可）

ポートフォリオ



- 1．テーマ
- 2．テーマのコンセプト
- 3．あなたが発見した衣生活における身近な環境の問題点及び解決法とは？

（４）審査

審査は 8 月に行い、その後結果を通知する。

審査の結果、入賞作品を展示会場に展示する。

6 表彰

最優秀賞 1 点

優秀賞 2 点

アイデア賞 1 点

エコロジー賞 1 点

7 交通費、宿泊費及び作品輸送費

（１）表彰をうける生徒及び引率者の交通費、宿泊費等については、事務局では負担しない。

なお、宿泊希望者については、事務局が宿泊先を斡旋する。

（入賞作品の展示については担当校が行う）

（２）宿泊は、別途送付する宿泊要項による。

（３）作品輸送費（梱包代金等を含む）は、事務局では負担しない。

（４）原則として作品の返却は行わない。

8 申込方法

（１）各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、7 月 31 日（火）までに所定の申込書（様式 6 - 1）に必要事項を記入する。デザイン画とポートフォリオの裏には（様式 6 - 2）を記入の上、それぞれ添付し、受付担当校へ申し込む。

(2) 受付担当校

学校名	所在地	校長 担当者
沖縄県立 那覇工業高等学校	〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客 4-22-1 TEL 098-877-6144 FAX 098-875-4883	ねろめ あきら 校長 根路銘 章 かじく ようこ 担当者 加治工 陽子 E-mail design@sanf.open.ed.jp

9 実行委員会事務局

〒900-8571

沖縄県那覇市泉崎 1 - 2 - 2

沖縄県教育庁 県立学校教育課内

第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）実行委員会事務局

TEL 098-866-2729 FAX 098-866-2733

<http://www.sanfairokinawa-as.open.ed.jp/main/>

エコファッション～地球に優しい服～デザイン画コンテスト参加申込書

(デザイン画裏面添付用)

地区名	北海道 東北 関東 中部(東海 北信越) 近畿 中国 四国 九州 (で囲む)	都道府県名	
ふりがな 学校名	立		
学科・学年	科		年
ふりがな 生徒氏名		性別	男 女
担当者	ふりがな 所属 立		
	ふりがな 氏名		
	所在地〒		
	TEL	FAX	
	E-mail		
作品テーマ			

..... きりとり線

エコファッション～地球に優しい服～デザイン画コンテスト参加申込書

(ポートフォリオ裏面添付用)

地区名	北海道 東北 関東 中部(東海 北信越) 近畿 中国 四国 九州 (で囲む)	都道府県名	
ふりがな 学校名	立		
学科・学年	科		年
ふりがな 生徒氏名		性別	男 女
担当者	ふりがな 所属 立		
	ふりがな 氏名		
	所在地〒		
	TEL	FAX	
	E-mail		
作品テーマ			

整理番号の欄は、何も記入しないこと。

第 17 回全国産業教育フェア沖縄大会
さんフェア沖縄 2007
第 15 回全国高等学校ロボット競技大会募集要項

1 趣 旨

全国の専門高校等で学ぶ生徒が、創造力を発揮して新鮮な発想で工夫を凝らし仲間と協力しながらロボット競技大会への参加を目指す。また、その過程を通して高度な技術・技能を習得し、ものづくりへの興味関心を高めさせるとともに、次世代を担う技術者としての資質を向上させる。

2 応募資格

工業に関する学科に在籍する者を原則とする。但し、その他の学科からの参加申し出があれば別途検討する。なお、チームは学校単位で構成し、出場者は 1 チーム 2 名とする。

3 日 程

(1) 期日

平成 1 9 年 1 1 月 2 3 日 (金) ~ 1 1 月 2 4 日 (土)

(2) 時間

1 1 月 2 3 日 (金) 1 3 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0 車検及び公式練習、代表者会議

1 1 月 2 4 日 (土) 9 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0 競技大会

4 会 場

宜野湾市立体育館

〒907-2224 沖縄県宜野湾市真志喜 4-2-1 TEL 098-897-2751

5 競技内容

別紙「第 15 回全国高等学校ロボット競技大会 実施規則」による。

6 作品の搬入および搬出

(1) 作品の搬入詳細については、申込み受付後、受付担当校から連絡する。

(2) 搬入する作品は、原則として梱包のまま保管できるものとする。保管に特別な配慮が必要なものは、受付担当校と相談し、その旨を表記した掲示物を梱包に貼付すること。

(3) 1 1 月 2 4 日 (土) 競技大会終了後の作品の梱包、搬出は出場者が行う。出場者による梱包、搬出が困難な場合は、事前に受付担当校と相談すること。

7 交通費、宿泊費及び作品輸送費

(1) 競技に関わる生徒及び引率者の交通費、宿泊費等については、事務局では負担しない。なお、宿泊希望者については、事務局が宿泊先を斡旋する。

(2) 宿泊は、別途送付する宿泊要項による。

(3) ロボットの製作費、輸送費(梱包代金等を含む)等は、参加校の負担とする。

(4) 競技用の消耗品等の費用は、参加校が負担すること。

8 申込方法

各都道府県教育委員会、政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、次の日程で担当校まで申し込むこと。(申込書は、ホームページからダウンロードできる。)

(1) 仮申込:平成19年5月21日(月)から25日(金)の間に、様式7-1により申し込むこと。

(2) 本申込:平成19年9月24日(月)から28日(金)の間に、様式7-2により申し込むこと。

(3) 仮申込台数が128台を超えた場合、本申込を制限することがある。その場合、調整後本申込の期間前に、関係各教育委員会に連絡する。

9 ロボット競技大会担当校

学 校 名	所 在 地	校 長 担 当 者
沖縄県立 美来工科高等学校	〒904-0001 沖縄県沖縄市越来3-17-1 TEL 098-937-5451 FAX 098-937-0346 E-mail robot@sanf.open.ed.jp	校 長 知 念 正 和 担 当 者 伊 禮 一 郎

10 問い合わせ

問い合わせは、E-mailにより行うこと。なお、Q&Aをホームページにより公開する。

E-mail robot@sanf.open.ed.jp

ホームページ <http://www.sanfairokinawa-as.open.ed.jp/main/kogyo/robot/>

11 実行委員会事務局

〒900-8571

沖縄県那覇市泉崎1-2-2

沖縄県教育庁 県立学校教育課内

第17回全国産業教育フェア(沖縄大会)実行委員会事務局

TEL 098-866-2729 FAX 098-866-2733

<http://www.sanfairokinawa-as.open.ed.jp/main/>

平成19年度 全国高等学校ロボット競技大会（沖縄大会）

～ 守礼の邦のロボット収穫祭 ～

実施規則

競技の概要説明

毎年、琉球の若者たちは農作物を収穫し、御礼品として琉球王府に納めていた。石畳の坂を登り、ガジュマルの木の茂った拝所にそれをお供えして、五穀豊穰を祈る。その行為を見ていた木の精霊キジムナーは、ガジュマルの木を揺らし若者にいたずらをして楽しんでいる。キジムナーのいたずらに負けず『ゆいまーる』の精神で他の村よりも多くお供えしよう。

1 競技内容

スタートの合図により、ロボットがボール固定エリアに置かれた収穫物（3種類のボール）を移動させながら石畳（スロープ）を登り、王府（ボール受け）に納める。その後、ボールに対応した御礼品（缶詰・テニスボール）を御礼品エリアから取り込んだ後、ガジュマル（天秤および天秤カゴ）にお供えし、カゴ内の御礼品の合計得点で勝敗を競う競技である。

2 ロボットの規格及び製作規定

（1）競技台数

128台を最大とする。

（2）サイズ

寸法 W600mm×D600mm×H900mm以内（スタート時の形状であり、コントロールボックスを含まない）

重量 15kg以内（コントロールボックス等すべて含む）

（3）動力源

動力源はすべてロボット本体に搭載し、外部から供給はできない。

動力源の種類及び容量については制限しない。あらかじめエネルギーを蓄えたものは使用してよいが、燃焼を伴う火薬、内燃機関、危険なガス等は禁止とする。また、バッテリー液を漏らしたり、煙を噴いてはいけない。

（4）制御方法・機構

有線のリモートコントロールとし、コントロールボックスは1個とする。

ロボット本体とコントロールボックスの間は電線のみとする。

缶詰とボールに接触する個所を含め、ロボット本体に粘着性のある部材および吸着機構の使用はすべて禁止とする。但し、マグネットまたは吸引については可とする。

ロボットの分離と子機は認めない。

スタート後のロボットの展開は自由とする。

（5）その他

ロボットは生徒が製作したものに限る。

コートを損傷、汚濁させるものは禁止する。

レーザーポインタ等の照準装置及び鏡、モニターなど缶詰・テニスボール（以下、缶詰等とする）を操縦者が見るための機構はすべて禁止する。

3 競技場の規格

(1) コート・・・コート平面図を図1-1に示す。

サイズ

コンパネ(12mm厚)を敷き詰めた上に競技コートを設置する(図1-2)。

コート枠

コート木枠は、2×4材(38mm×89mm)とする。

コート内床

ベニヤ板(1分:3mm厚)を使用する(図1-2)。

ボール固定エリア

ロボットスタートエリア

操縦エリア

ナビゲータスタートエリア

回転灯台

(2) コンテナ(図2)

コンパネで製作し、図1-1に示す位置に固定する。コンテナ内には3種類のボールが入る。

サッカーボール2個(モルテン ペレーダ 285:PF285)

ソフトボール2個(ナイガイ ソフトボール検定3号)

硬式野球ボール2個(ミズノ 424:2OH-424)

(3) スロープ(図3)

コンパネ、2×2材(38mm×38mm)で製作して固定する。

(4) ボール受け(図4)

コンパネで製作して固定する。

(5) 御礼品エリア(図5)・・・図5にはAコート用の寸法で示す

コンパネで製作して固定する。缶詰とテニスボールが入る。並べ方は1段平積みとする。

エリアa・・・缶詰大12個(ホームル ビーフシチュー 内容量380g)

エリアb・・・缶詰小48個(ホームル コンビーフハッシュ90g 内容量90g)

エリアc・・・テニスボール20個(ブリヂストン ノンプレッシャー:BBA46BJ)

それぞれの御礼品の個数は、片方のコート分を示す。

(6) 天秤(図6-1～図6-4)

2×4材を支柱として、アルミ角パイプ(60×30 3mm厚)、コンパネ、天秤カゴ(アズワン、手提げバスケット4-269-01 P-3及び4-269-02 P-4)などから構成される。

天秤の性質として多少の動きがあるため、カゴの高さ・向きに変化が生じる。

(7) ボールと御礼品の対応および得点表(図7、表1)

4 車検

(1) 車検は、ロボットの規格及び製作規定について検査する。

(2) 車検を行い、合格したロボットのみが大会に出場できる。なお、不合格のものは改善した上で

改めて車検を受けることができる。但し、車検合格後の改良はできない。

(3) 競技開始前に再車検をおこなう。

5 競技方法

(1) 競技内容

競技時間は3分間とし、開始の合図で始まり終了の合図で終わる。

競技者は1チーム2名とする。操縦者は操縦エリアから、ナビゲータは自コート内から出てはいけない。コートの枠の上に登ってはいけない。

競技者は、競技開始60秒前の放送指示で、コンテナ内のボール及び御礼品エリア内の缶詰等の配置、天秤カゴの向きを自由に変更できる。但し、缶詰等は1段平積みとする。

競技者は、競技開始30秒前の放送指示で、ロボットを車検の状態(コントロールボックス、コードを除く)でロボットスタートエリア内にセットし、コントロールボックスを操縦エリア内に置く。

操縦者は操縦エリア、ナビゲータはナビゲータスタートエリアに立ち、競技開始の合図でコントロールボックスを取り上げて、スタートする。

ナビゲータは、コントロールボックスとロボットをつなぐコードを持ってよい。

スタート後、ナビゲータがコンテナからボール固定エリアにボールをセットする。セット後、そのボールに触れることはできない。

ロボットがそのボールを転がしてスロープを登り、ボール受けに入れる。

ボールは床面、あるいはスロープ面に触れた状態で移動させること。但し、複数同時に移動させてはいけない。

ボールがボール受けに入った時点で、それに対応した御礼品エリア内の缶詰等を取り込み、天秤カゴに入れることができる。1回で取り込める個数とロボットの往復は制限しない。

ボールが相手のボール受けに入った場合は、相手チームがそれに対応した缶詰等を取り込む権利を得る。

相手ボールが自コートおよびボール受けに入った場合、ナビゲータの判断で取り除くことができる(但し、の権利を失う)。

ナビゲータは、コート内ボールを固定エリアに再セットしてはいけない。また自コート外に出たボールは利用してはいけない。

御礼品エリア外に出た缶詰等は再利用できない。但し、ナビゲータはそれを取り除くことができる。

コートは事前に抽選にて決定する。

(2) リスタート

競技中1回のみリスタートを認める。

審判に「リスタート」の旨を伝え、許可を得る。

その時点で運んでいるボール、および取り込んでいる缶詰等はすべて競技者がコート外に出す。天秤カゴに入っている缶詰等は有効である。

ロボットの調整修理が必要な場合はコート外に出して行うこと。

リスタートする場合にはロボットスタートエリア内にロボットをセットし、審判の許可を得ること。但し、試合時間はそのまま経過する。

(3) 得点(表1)

テニスボールを低い天秤カゴ(カゴ小)に入れた場合は、1個につき1点。

テニスボールを高い天秤カゴ(カゴ大)に入れた場合は、1個につき2点。

缶詰小を高い天秤カゴ（カゴ大）に入れた場合は、1個につき5点。
但し、缶詰小を低い天秤カゴ（カゴ小）に入れた場合は、1個につき10点減点する。

缶詰大を低い天秤カゴ（カゴ小）に入れた場合は、1個につき10点。
但し、缶詰大を高い天秤カゴ（カゴ大）に入れた場合は、1個につき20点減点する。

6 勝敗

- (1) 天秤カゴに入った缶詰等の得点で勝敗を決する。
- (2) (1) が同じ場合、缶詰等の個数で勝敗を決する。
- (3) (2) も同じ場合、重量が軽いロボットを勝者とする。
- (4) (3) も同じ場合、抽選により勝敗を決する。

7 競技上の注意事項等

- (1) 操縦者は競技ごとに交代してもよい。但し、競技中の交代は認めない。
- (2) 操縦者は操縦者エリア外に、ナビゲータは自コート外に出てはいけない。
- (3) フライングした場合は、当該チームのみスタート状態に戻し、審判指示でスタートする。
但し、試合時間はそのまま経過する。終了時間は相手チームと同じとする。
- (4) 競技者は、進行アナウンスおよび審判指示に従うこと。
- (5) コントロールボックスとロボットをつなぐコードによって、ボール、缶詰等を故意に操作してはいけない。
- (6) 競技コート内の立ち入りは土足を禁止とし、上履き等の汚れていないものを使用する。

8 失格事項

- (1) 相手コートにボール、缶詰等を投げ入れるなど、故意に妨害行為をした場合。
- (2) 天秤に振動や衝撃を与えて、天秤から相手の缶詰等を落とそうとした場合。
- (3) 天秤または天秤カゴを固定、支持した場合。
- (4) コート内設備（床面を含む）を破損させた場合。
- (5) 車検または再車検を規定の時間までに合格できなかった場合。
- (6) 競技中に競技者がロボット（リスタート時を除く）天秤、天秤カゴに触れた場合。
- (7) 競技中、無線および携帯電話などによる通信を行った場合。
- (8) 相手コート上空に進入した上で相手ロボットに接触した場合。
- (9) 故意に操縦者が操縦者エリア外に出た場合。
- (10) 審判の指示に従わなかった場合。
- (11) ボールに対応していない缶詰等を天秤カゴに入れた場合。
- (12) 競技の公正を害する行為、または言動があった場合。

9 異議申し立て

審判の判定に対し、異議申し立てをすることはできない。

10 その他

- (1) 不測の事態が生じた場合は、大会役員で協議し対処を決定する。
- (2) 大会中のケガ等については応急処置を行うが、主催者側は一切の責任を負わない。
- (3) 競技場の製作には注意を払うが、材料によるひずみ等により多少の誤差がある。

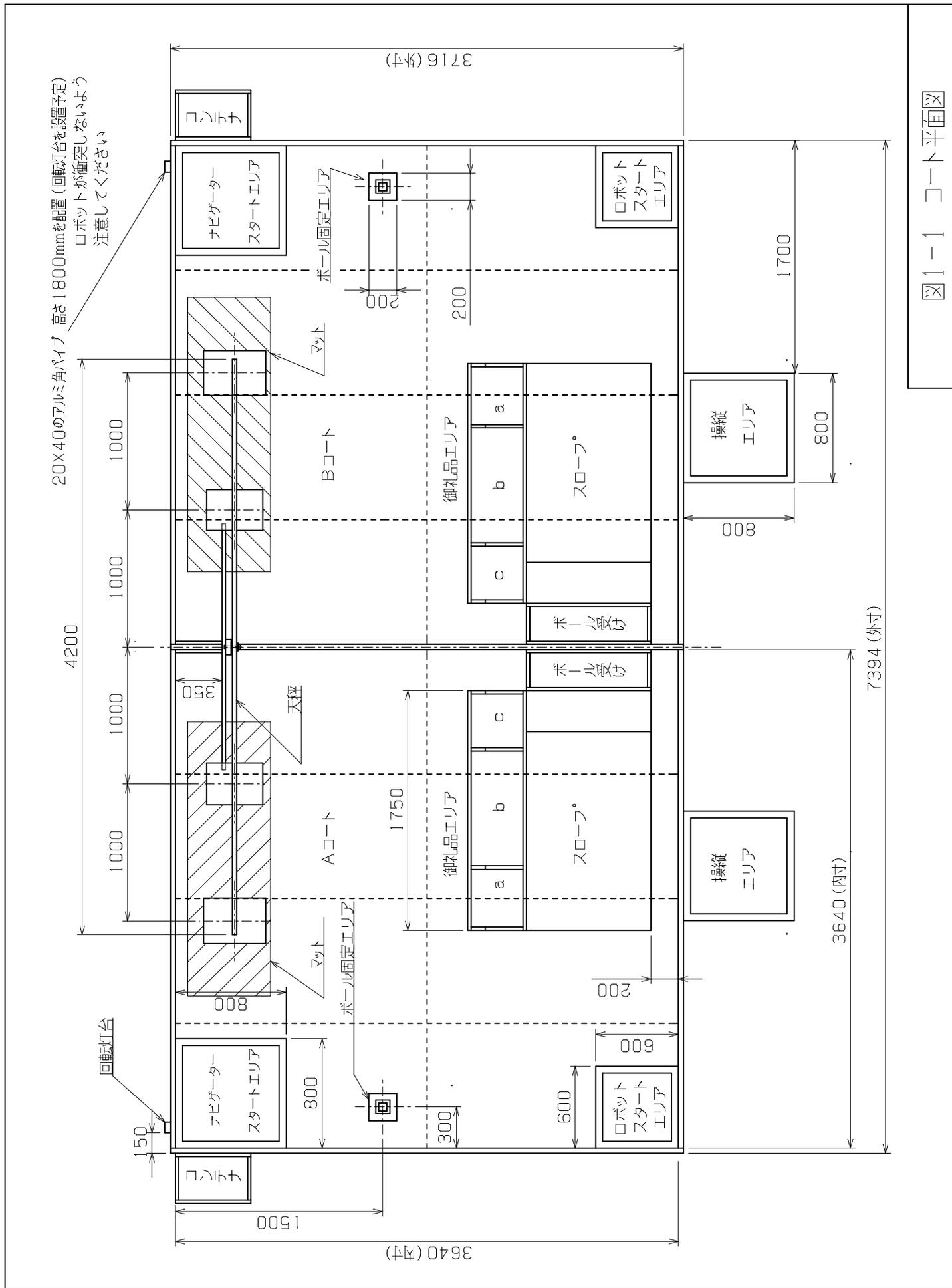


図1-1 コート平面図

1. コンパネ (12mm厚1800mm×900mm) を配置した後にコート内床としてベニヤ (3mm厚1820×910mm) を配置する
2. コート内床ベニヤ板上のボール固定エリア中心には60mm×60mmの角穴をあける。コンパネにはあける必要はない
3. 外枠には2×4材 (38mm×89mm) を使用する。外枠、天枠、天枰、御礼品エリア、コンテナ等は金具や木工ネジなどで適直固定して下さい
4. 各エリアには50mm幅のガムテープを貼る ベニヤの継目はテープで塞いで下さい

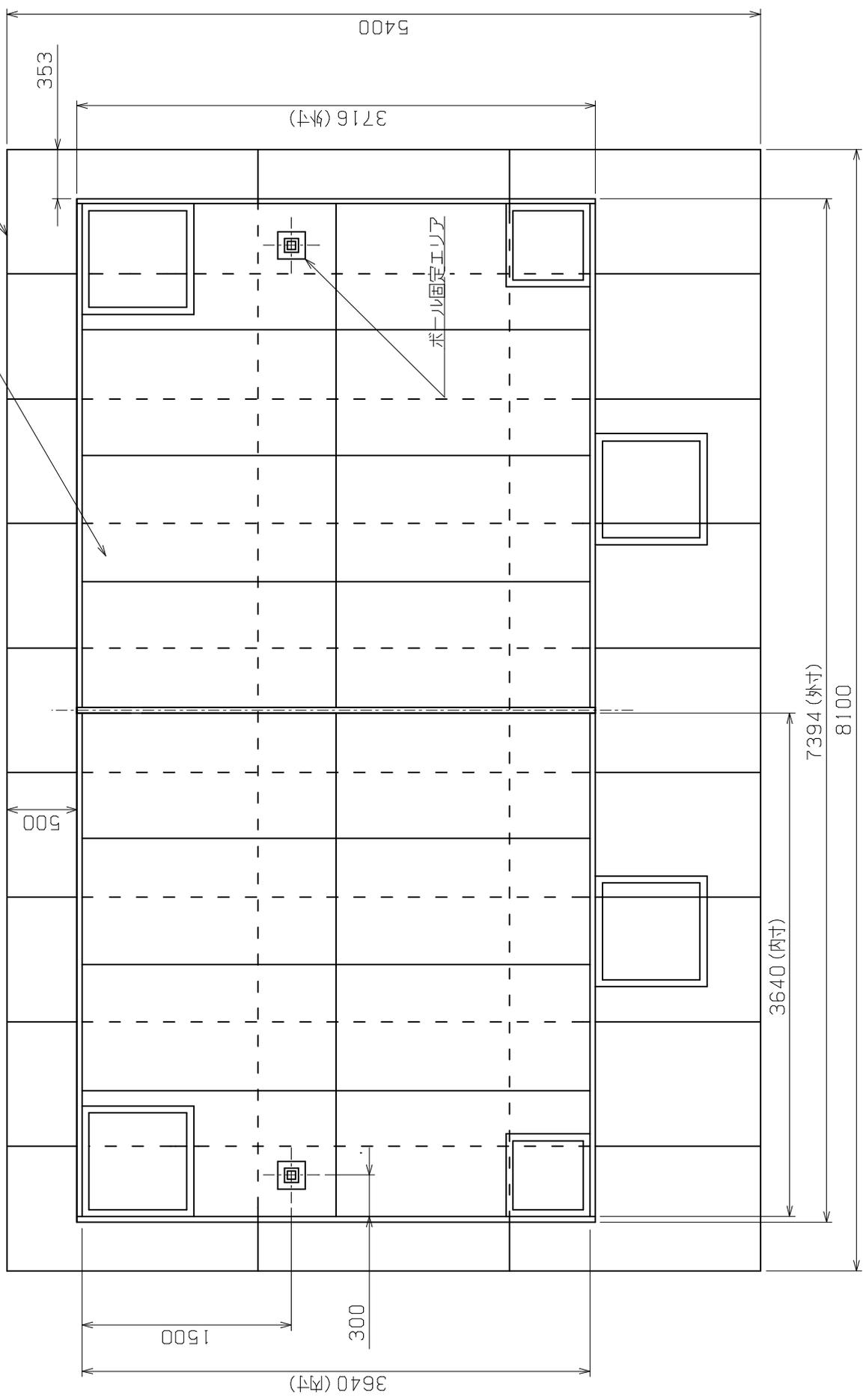
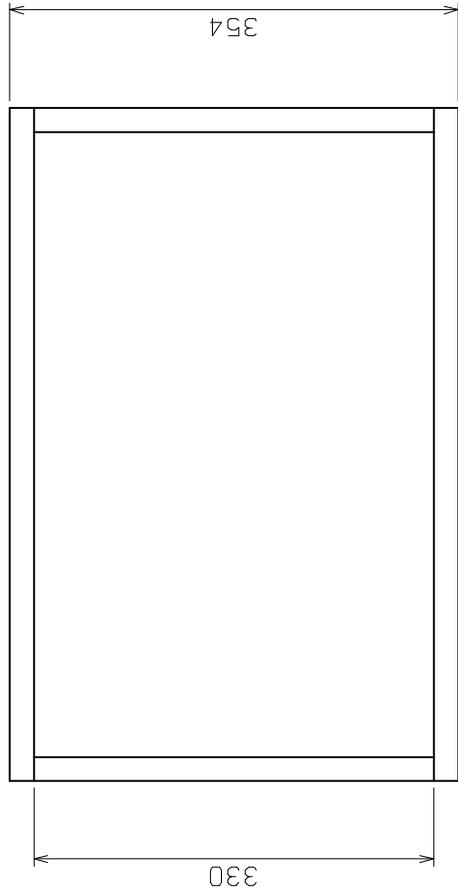
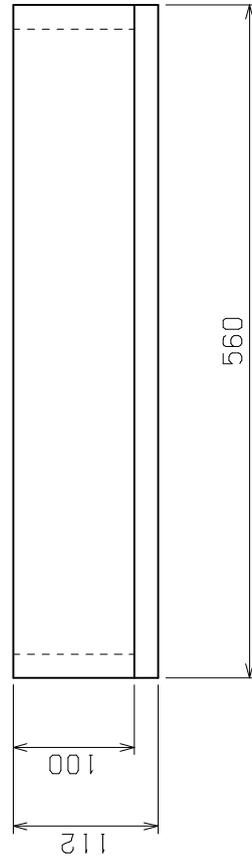


図1-2 コート床敷設図

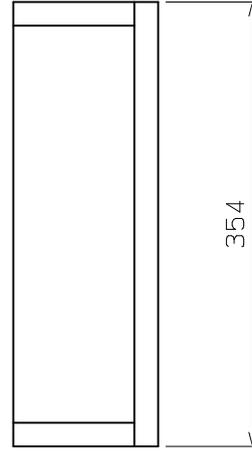
- 1. 材料は全て12mmのコンパネ材を使用
- 2. コンテナの組立ては木工用ビスを使用し固定



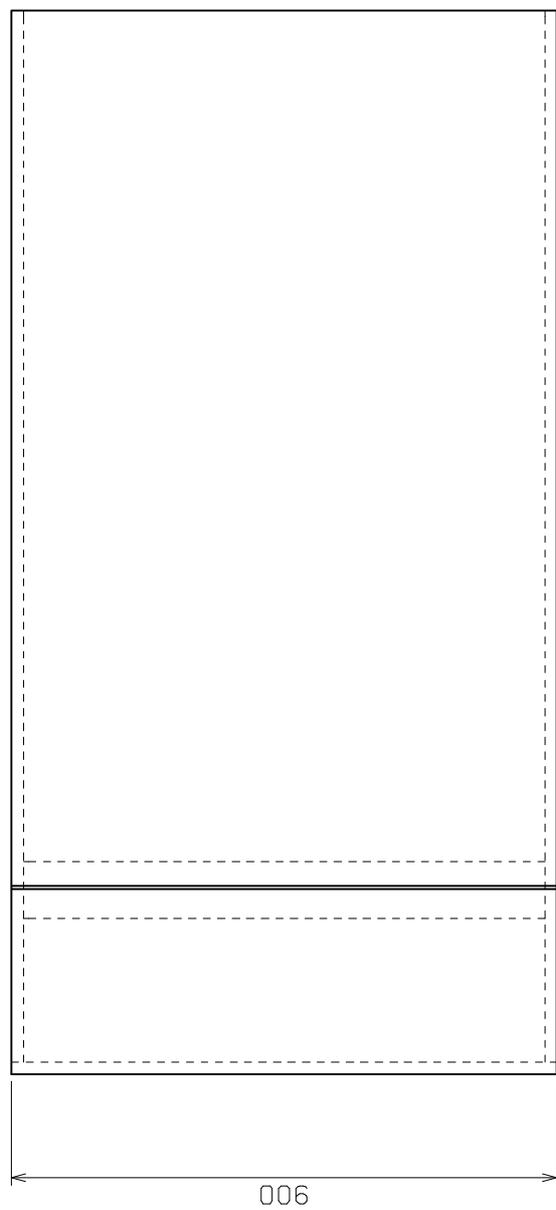
平面図



正面図



側面図

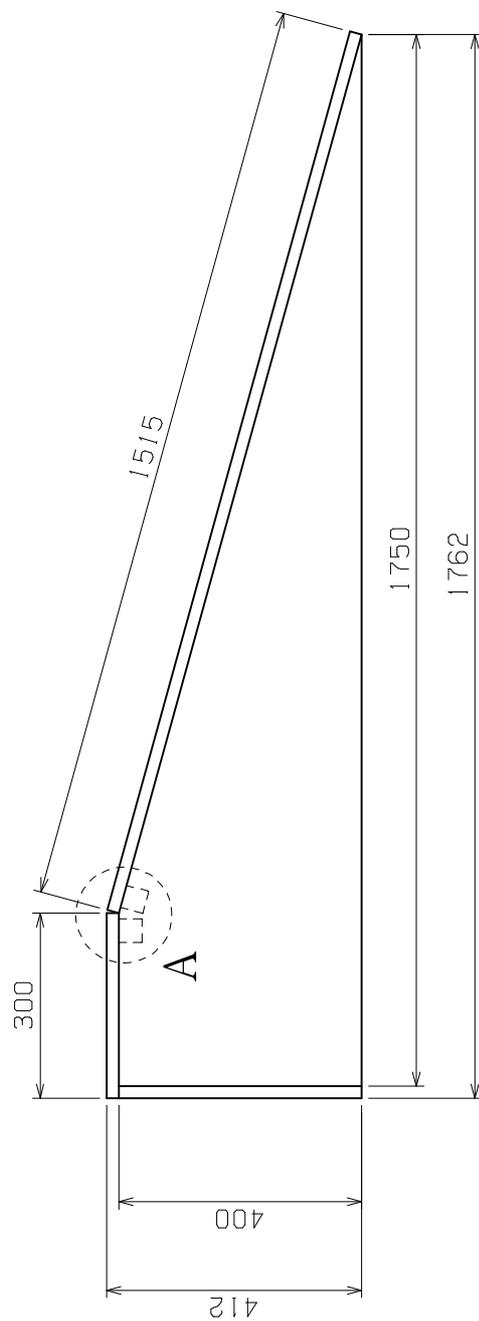


平面図

1. 材料は全て12mmのコンパネ材を使用

2. スロープの組立ては木工用ビスを使用し固定

3. 固定用補助材は2×2材を使用



正面図

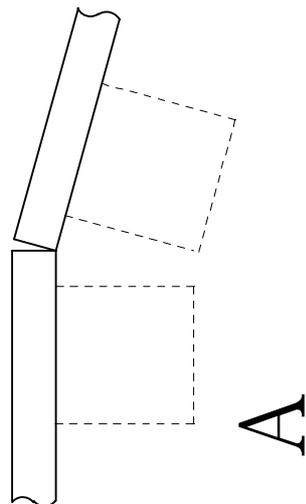
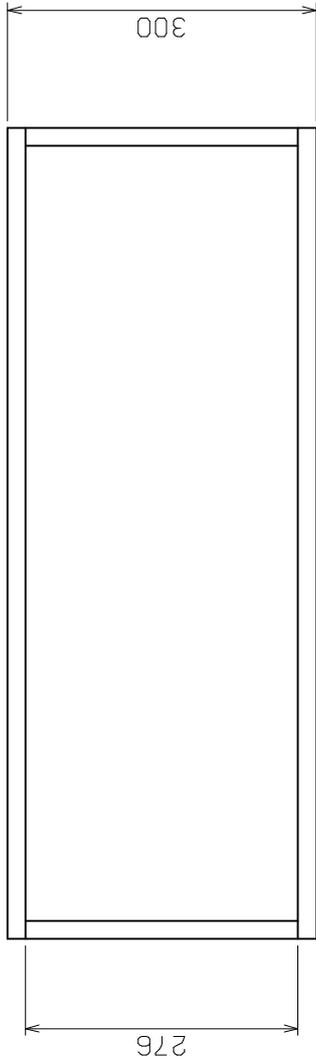


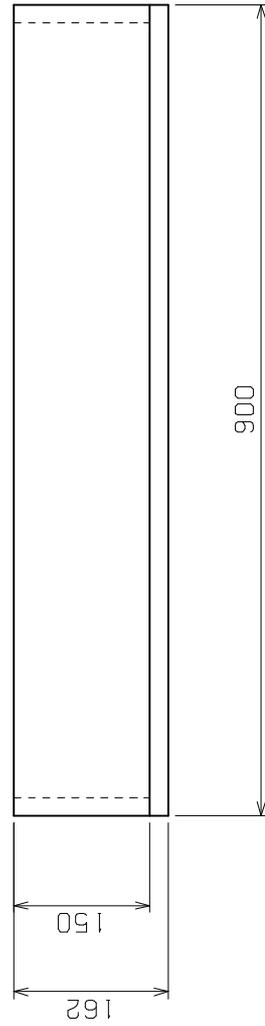
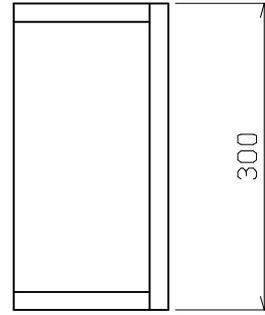
図3 スロープ

1. 材料は全て12mmのコンパネ材を使用

2. ボール受けの組立ては木工用ビスを使用し固定



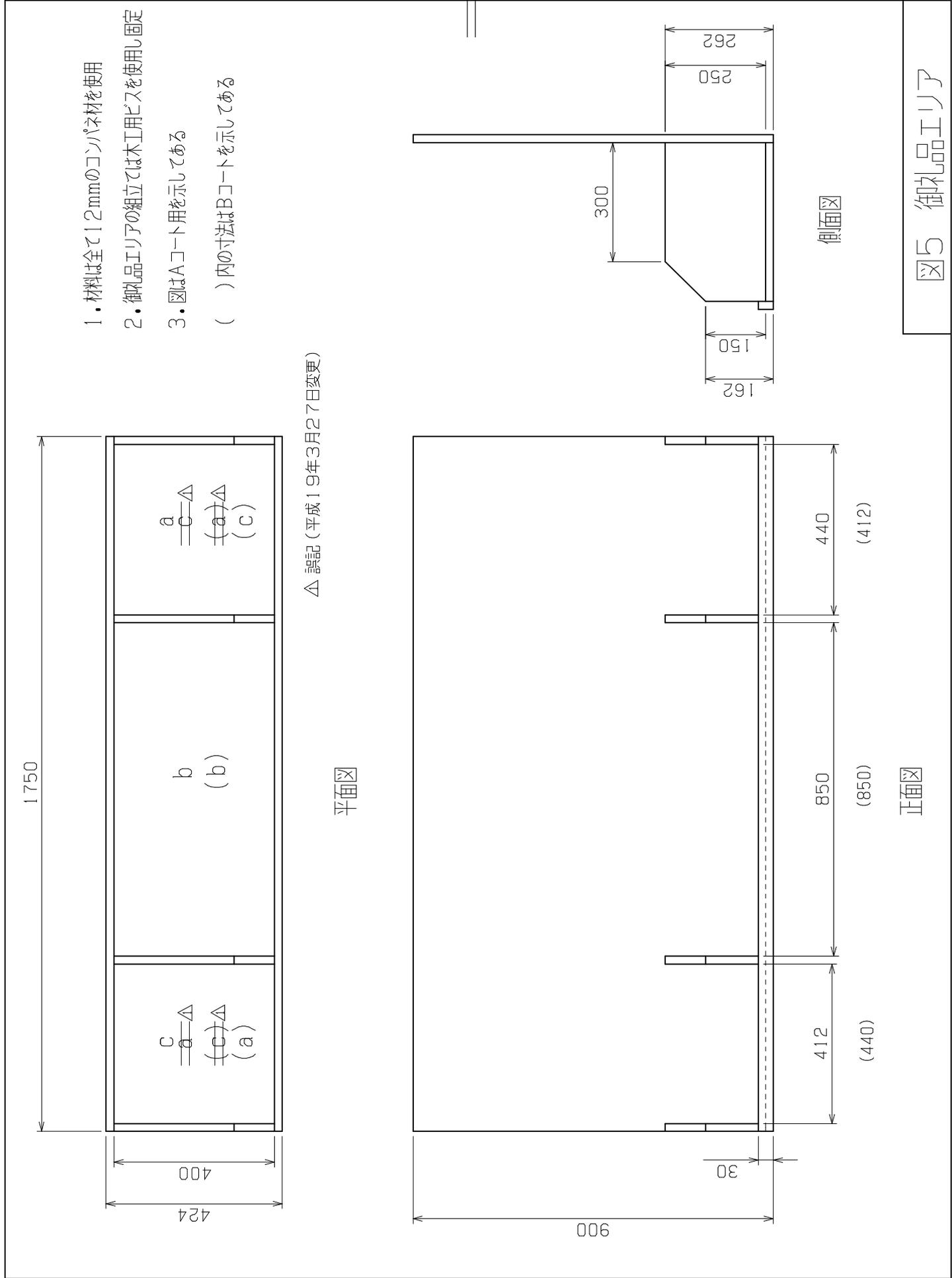
平面図



側面図

正面図

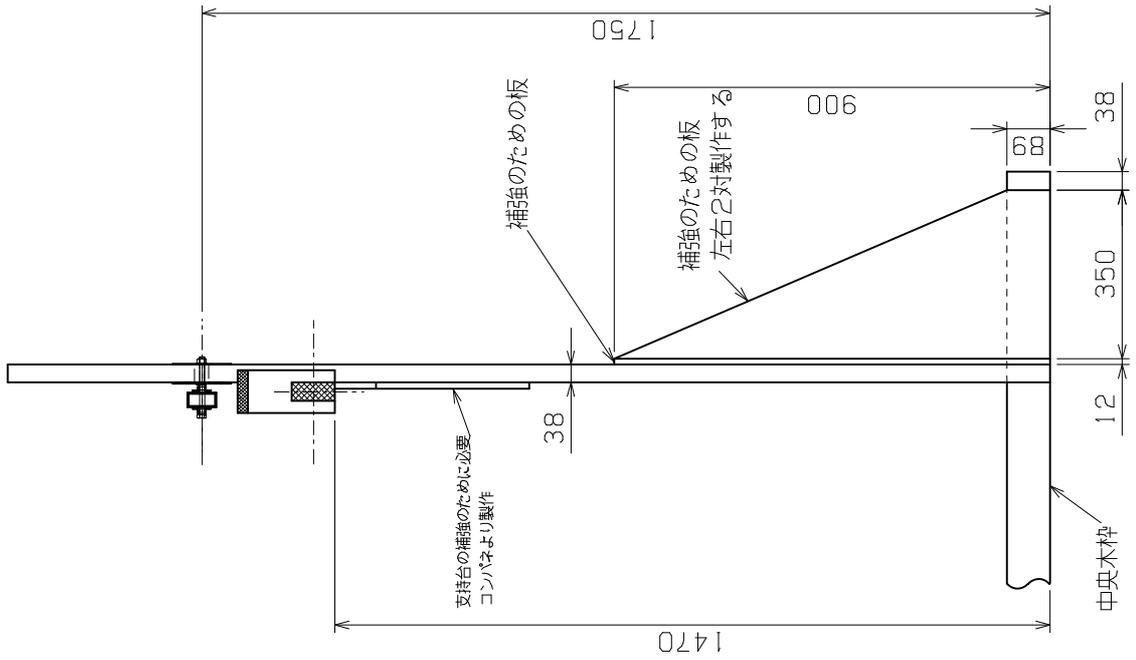
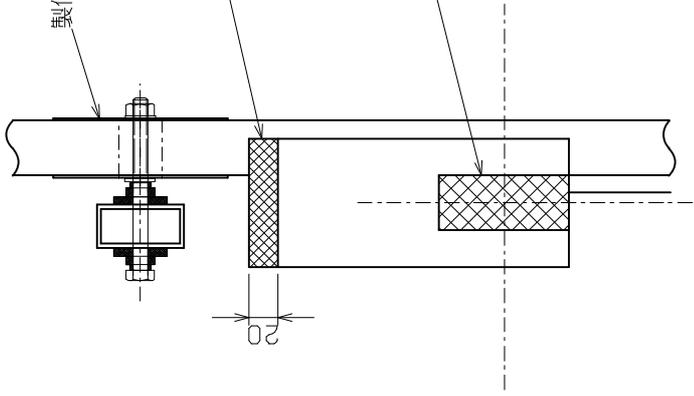
図4 ボール受け



製作法の詳細は図6-4に示す

クッション材 38×89×20

2×4材にあわせて切り込み
またがせて固定する

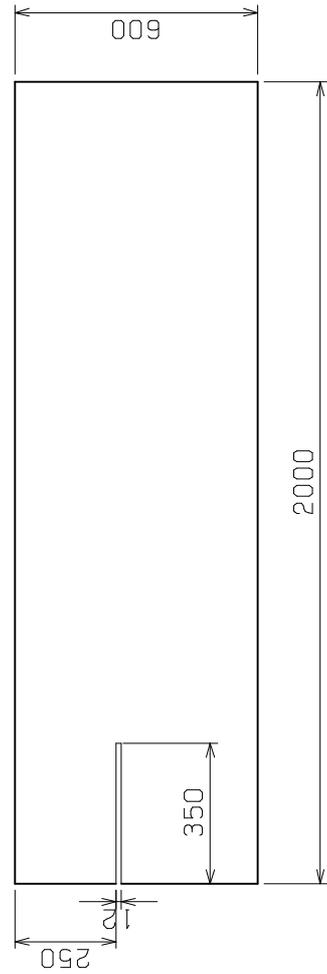


支持台の補強のために必要
コンパネより製作

補強のための板

補強のための板
左右2対製作する

中央木柱



キャンプ用マット 平面図
厚さ10mmのものを2つ折にして使用する ホームセンターなどで購入可

図6-2 天秤 側面図

番号	品名	メーカー	品番	型番	記事
①	メガネボルト	タイガー			5/16x125
②	鉄Cリング	ワン・ツ・スリー	HJ6		L=60mm
③	用心鎖	ニッサチエイン	S-112		線径d=4.8mm 全長900mm 使用ロープ径12mm 9mm
④	ユニクロワイヤークリップ			P-3	カゴ大
⑤	手提げバスケット	アズワン	4-269-01 4-269-02	P-4	カゴ小

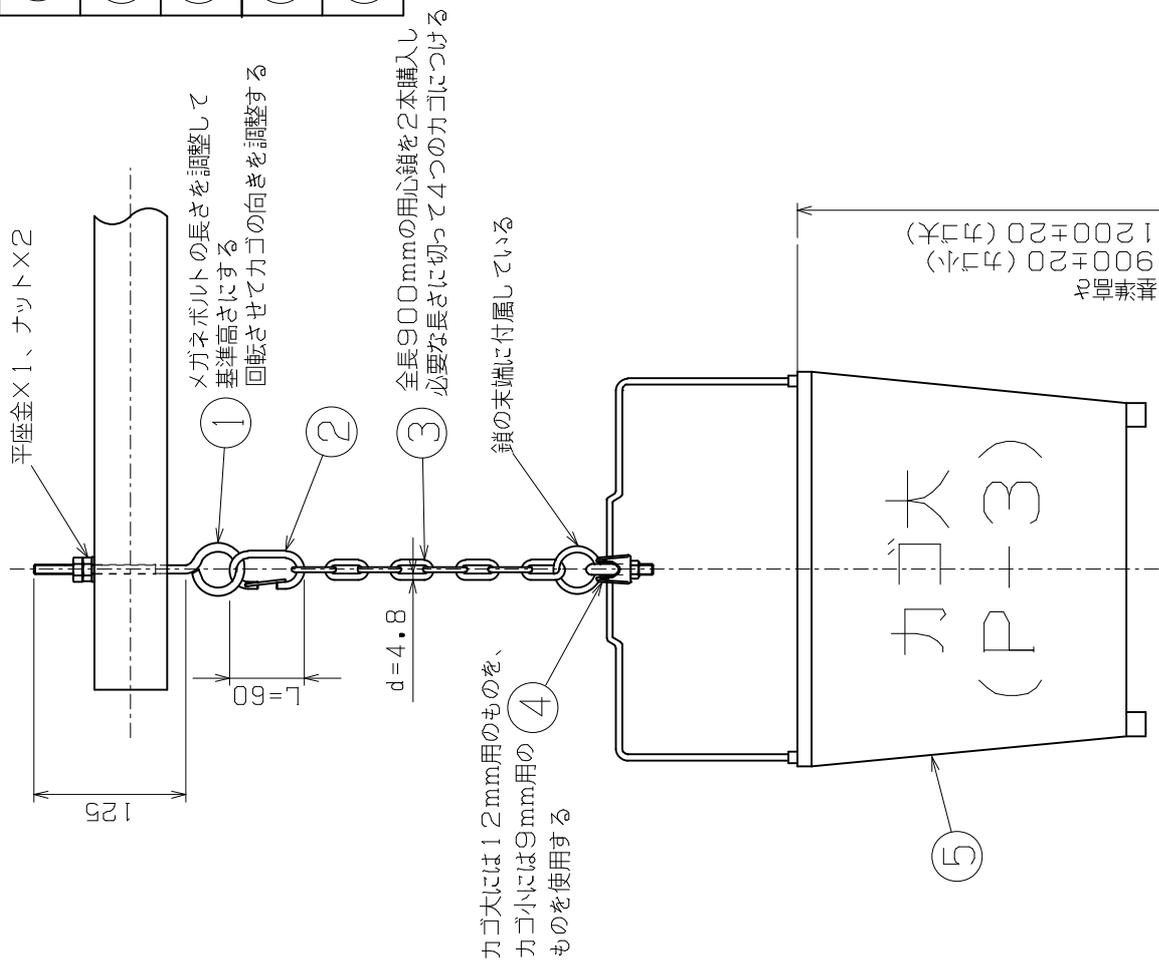
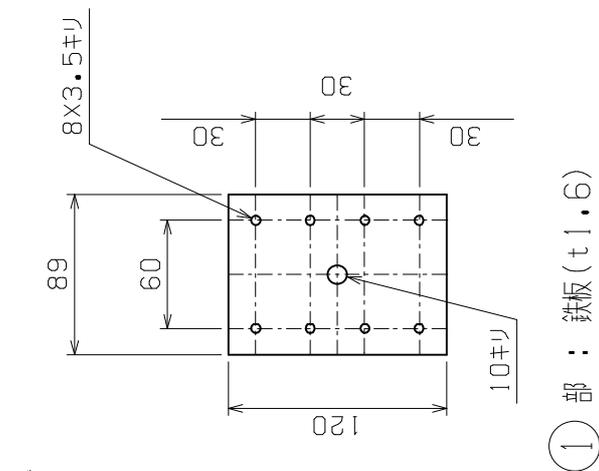
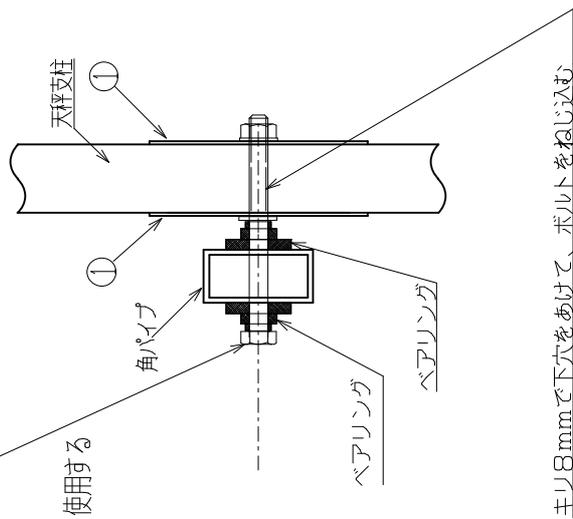


図6-3 カゴ取付部詳細図

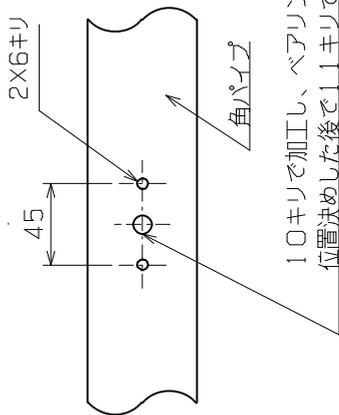
1. 天秤支柱を①で両方向からはさみ木ビスで固定する
2. 天秤支柱の下穴は3.2キリを使用する



8マーク 6角ボルト M10X120mm 半ネジ部50mm



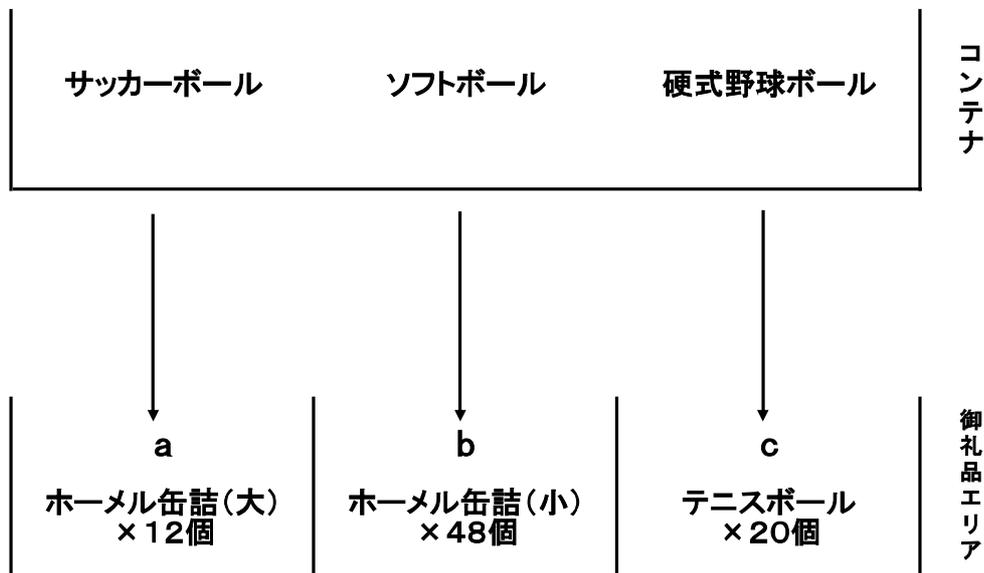
3. 角パイプとベアリングの固定はM6X50のボルト・ナットを使用する



10キリで加工し、ベアリングを位置決めした後で11キリで加工する

※ベアリングは ASAHI ひし房ラジ型ユニットKFL000を使用する

コンテナの中から1個セットし、ロボットでボールを
ボール受けに入れた後、対応した御礼品を取ることができる



指定された天秤カゴに御礼品を入れる

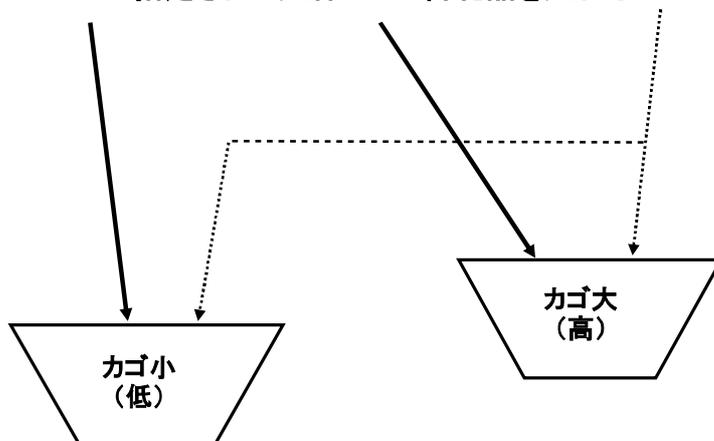


図7 ボールと御礼品の対応

ホームル缶詰(大)、缶詰(小)は下記のWebページアドレスで購入できる

<http://www.wisecart.ne.jp/hormel/>

また本大会ホームページからもリンクが張られている

<http://www.sanfairokinawa-as.open.ed.jp/main/kogyo/robot/>

メーカーからの注意事項

- (1) ロボット大会参加校からのご注文は、割引価格にて販売いたしております。
- (2) ロボット大会参加校からのご注文の際は名前の欄に高校名を記入してください。

表1 得点表

個数	テニスボール(低) 1個×1点	テニスボール(高) 1個×2点	ホームル缶詰(小) 1個×5点	ホームル缶詰(大) 1個×10点
1	1	2	5	10
2	2	4	10	20
3	3	6	15	30
4	4	8	20	40
5	5	10	25	50
6	6	12	30	60
7	7	14	35	70
8	8	16	40	80
9	9	18	45	90
10	10	20	50	100
11	11	22	55	110
12	12	24	60	120
13	13	26	65	
14	14	28	70	
15	15	30	75	
16	16	32	80	
17	17	34	85	
18	18	36	90	
19	19	38	95	
20	20	40	100	
21			105	
22			110	
23			115	
24			120	
25			125	
26			130	
27			135	
28			140	
29			145	
30			150	
31			155	
32			160	
33			165	
34			170	
35			175	
36			180	
37			185	
38			190	
39			195	
40			200	
41			205	
42			210	
43			215	
44			220	
45			225	
46			230	
47			235	
48			240	

最高得点 40点 + 240点 + 120点 = 400点

整理番号	
------	--

第 17 回全国産業教育フェア沖縄大会
さんフェア沖縄 2007
第 15 回全国高等学校ロボット競技大会

仮 申 込 書

平成 19 年 月 日

地 区 名	北海道 東北 関東 中部(東海 北信越) 近畿 中国 四国 九州(で囲む)	都道府県名		
ふりがな				
学 校 名	立	高等学校 (全・定)		
学 科 名	科			
ふりがな	(10 文字以内)			
チ-ム名				
担 当 者 (引率者等)	ふりがな			
	所 属	立	高等学校	
	職 名	ふりがな		
		氏 名		
	学校所在地 〒			
	TEL		FAX	
	担当者 E-mail			

平成 19 年 5 月 21 日 (月) から 5 月 25 日 (金) の間に、各都道府県教育委員会・政令指定
都市教育委員会でもとめて担当校 (沖縄県立美来工科高等学校) へ提出すること。
なるべく E-mail (robot@sanf.open.ed.jp) で提出すること。
1 チ-ム 1 枚の申込書を作成すること。
整理番号の欄は、何も記入しないこと。

第 17 回全国産業教育フェア沖縄大会
さんフェア沖縄 2007
第 15 回全国高等学校ロボット競技大会
本 申 込 書

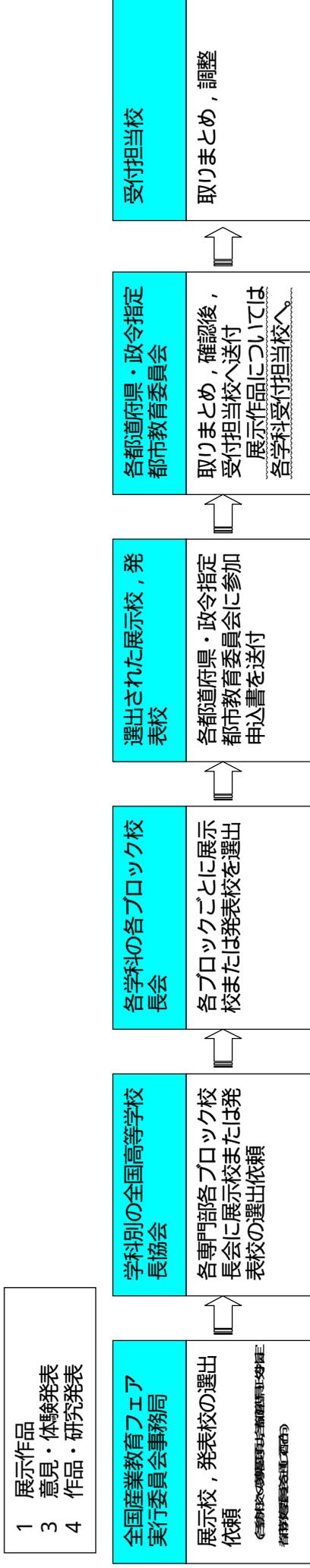
平成 1 9 年 月 日

地 区 名	北海道 東北 関東 中部(東海 北信越) 近畿 中国 四国 九州(で囲む)	都道府県名		
		予選順位		
ふりがな				
学 校 名	立 高等学校(全・定)			
学 科 名	科			
ふりがな	(10 文字以内)			
ロボット名				
ふりがな 生徒氏名	氏 名		学年	
	氏 名		学年	
	氏 名		学年	
	氏 名		学年	
	氏 名		学年	
ロボットの特徵 ・大会への抱負				
担 当 者 (引率者等)	ふりがな			
	所 属	立 高等学校		
	学校所在地	〒		
	職 名	ふりがな		
		氏 名		
	職 名	ふりがな		
		氏 名		
TEL		FAX		
ロボット担当者 E-mail				

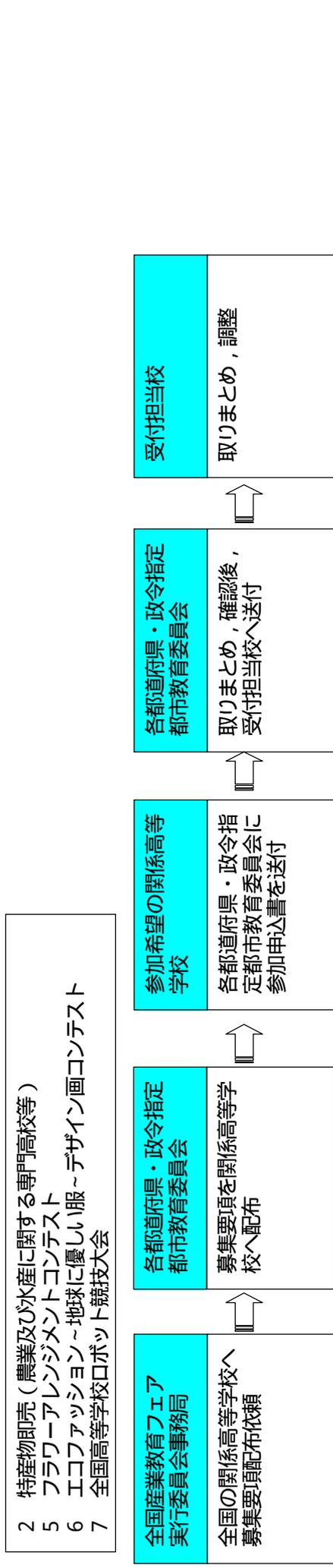
平成 1 9 年 9 月 2 4 日 (月) から 9 月 2 8 日 (金) の間に、各都道府県教育委員会・政令指定
都市教育委員会まとめて担当校 (沖縄県立美来工科高等学校) へ提出すること。
なるべく E-mail (robot@sanf.open.ed.jp) で提出すること。
1 チーム 1 枚の申込書を作成すること。
整理番号の欄は、何も記入しないこと。

第17回全国産業教育フェア（沖縄大会）に係る募集・応募フロー

学科別の全国高等学校長協会の選出によるもの



全国の関係高等学校に募集をはかるもの



他団体により募集が行われるもの

高校生ロボット相撲全国大会 ... 富士ソフト株式会社

募集・参加関連日程

平成 19 年 5 月中下旬 さんフェア沖縄 2007 開催要項，募集要項（確定版）を各都道府県・政令指定都市教育委員会及び学科別の全国高等学校長協会に送付

平成 19 年 8 月初旬頃 さんフェア沖縄 2007 参加・宿泊要項を各都道府県・政令指定都市教育委員会及び学科別の全国高等学校長協会に送付

参加申込書等締切日・送付先一覧

募集内容	申込方法	ページ	締切日	送付先（受付担当校）
1 展示作品	選出は、各学科の全国高等学校長協会の推薦により行われます。選出された学校から提出された参加申込書を取りまとめ申込みして下さい。	1～5	7月20日(金)	各学科の受付担当校 募集要項3ページの担当校一覧参照
2 特産物即売品	貴管内の農業・商業・水産に関する専門高校等に募集し、参加申込書を取りまとめ申込みして下さい。	6～9	7月20日(金)	〒904-2215 沖縄県うるま市みどり町6-10-1 沖縄県立具志川商業高等学校 TEL 098-972-3287 FAX 098-972-7579
3 意見・体験発表	選出は、各学科の全国高等学校長協会の推薦により行われます。選出された学校から提出された参加申込書を取りまとめ申込みして下さい。	10～13	7月20日(金)	〒905-0019 沖縄県名護市大北4-1-23 沖縄県立名護商工高等学校 TEL 0980-52-3389 FAX 0980-54-1489
4 作品・研究発表	選出は、各学科の全国高等学校長協会の推薦により行われます。選出された学校から提出された参加申込書を取りまとめ申込みして下さい。	14～17	7月20日(金)	〒905-0019 沖縄県名護市大北4-1-23 沖縄県立名護商工高等学校 TEL 0980-52-3389 FAX 0980-54-1489
5 フラワーアレンジメントコンテスト	貴管内の専門高校等に募集し、参加申込書を取りまとめ申込みして下さい。	18～20	8月24日(金)	〒901-0203 沖縄県豊見城市字長堂182 沖縄県立南部農林高等学校 TEL 098-850-6006 FAX 098-850-1937
6 エコファッション～地球に優しい服～デザイン画コンテスト	貴管内の専門高校等に募集し、参加申込書を取りまとめ申込みして下さい。	21～25	7月31日(火)	〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-22-1 沖縄県立那覇工業高等学校 TEL 098-877-6144 FAX 098-875-4883
7 全国高等学校ロボット競技大会	貴管内の専門高校等に募集し、参加申込書を取りまとめ申込みして下さい。	26～45	仮申込 5月21日(月)から 5月25日(金) 本申込 9月24日(月)から 9月28日(金)	〒904-0001 沖縄県沖縄市越來3-17-1 沖縄県立美来工科高等学校 TEL 098-937-5451 FAX 098-937-0346

各都道府県教育委員会及び各政令指定都市教育委員会できりまとめ締切日までに担当校に申込みして下さい。